

平成24年度

事業報告書

公益財団法人たましん地域文化財団

目 次

1. 事業の概要	1
2. 各種事業に関する報告	3
公益目的事業	3
I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業	3
1. 企画展覧会	3
(1) たましん歴史・美術館	3
(2) 御岳美術館	4
2. ギャラリー展示	4
3. 美術講座	4
4. 広報・普及活動	5
II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営	5
1. 『多摩のあゆみ』の刊行	5
2. 歴史資料室の運営	5
3. 多摩の歴史講座	6
4. 広報・普及活動	6
収益事業	7
III. 収1 物品販売及び喫茶事業	7
1. 物品販売事業	7
2. 喫茶事業	7
3. 管理	8
役員等及び役員会等に関する事項	8
1. 評議員、理事及び監事の名簿	8
2. 評議員会、理事会に関する事項	10
4. 附属明細書	12
1. たましん歴史・美術館実績一覧	12
2. 御岳美術館実績一覧	13
3. たましんギャラリー利用者一覧	14
4. 職員に関する事項	15

事業の概要

当財団は、新公益法人法の施行に伴い、平成24年4月1日より「公益財団法人たましん地域文化財団」として再出発いたしました。これを機にこれまでも増して事業内容の充実を図るとともに、堅実な法人運営をめざして多摩の地域文化への貢献に努めました。

平成24年度は、当財団の事業の根幹となる美術館・ギャラリーの運営及び『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営等において、公益財団法人としてふさわしい内容を模索しつつ、次の通りほぼ当初の計画通りに実施することができました。また、ホームページを全面的にリニューアルし、実施事業の広報と普及に一層努めるとともに、情報公開を拡充しました。そして、収支につきましては、総事業費6,529万円、繰越金1,555万円となりました。

公1の美術館・ギャラリーの運営では、倉田三郎生誕110年の記念展を、せせらぎの里美術館との合同企画として、たましん歴史・美術館及び御岳美術館において開催しました。各美術館の年間入館者数を見ますと、たましん歴史・美術館では前期比30%増加の3,643人、御岳美術館では同3.1%減少の2,804人となりました。

たましん歴史・美術館では(1)風景画展「描かれた道」、(2)収蔵作品展、(3)倉田三郎生誕110年記念展「倉田三郎が描いた風景画」前期、(4)倉田三郎生誕110年記念展「倉田三郎が描いた風景画」後期、(5)東洋古陶磁展「中国、朝鮮、日本の古陶磁」を実施しました。また、多摩の作家の図録等の資料収集活動を実施し、美術資料室にて公開しました。御岳美術館においては、企画展として前期に「近代美術の流れー明治の絵画」、後期に「近代美術の流れー大正の絵画」を実施しました。たましんギャラリーでは、多摩の作家の方々による24会期の個展、グループ展を開催しました。

美術講座では、たましん歴史・美術館において古陶磁展のギャラリートークの他、くにたちギャラリーネットワーク及び(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団との共催事業で美術講座と美術館めぐりを実施しました。御岳美術館では、スケッチ講座を3回(各回とも3日間)実施しました。

広報・普及活動では当財団のホームページにおいて、施設や企画展覧会の情報を公開しました。また、企画展ごとにポスター、案内はがきを作成し、当財団の各施設をはじめ、地域の美術館・博物館やギャラリー等宛に送付しました。共催事業においては、共催先のホームページ、機関誌「オアシス」、チラシにより告知しました。

公2の『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営では、歴史資料室の主要事業である『多摩のあゆみ』を146号から149号まで発刊しました。第146号特集「多摩の縄文後晩期遺跡」、第147号特集「多摩の小川」、第148号特集「空中写真に見る多摩の昔」、第149号特集「多摩の公園」を採り上げました。また、歴史資料室では

多摩地域の歴史・文化に関する図書、雑誌等の収集し公開しました。

多摩の歴史講座では、(公財) 東京市町村自治調査会「多摩交流センター」との共催による「多摩の歴史講座」(第 16 回) を、『八州廻りとアウトロー』というテーマで 5 回講座を実施しました。

広報・普及活動では、ホームページにおいて、『多摩のあゆみ』や歴史資料室の情報を公開しました。また、「多摩の歴史講座」は『多摩のあゆみ』やホームページのほか、共催先の多摩交流センターのホームページや機関誌『多摩のかけはし』などにより告知しました。

各種事業に関する報告

公益目的事業

I. 公1 美術館・ギャラリーの運営事業

(定款第4条第1項第1号、第2号、第4号、第5号、第7号)

1. 企画展覧会

(1) たましん・歴史美術館

計画事業 通し番号	計 画			報 告	入館料等 (円)	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明		
1	風景画展「描かれた道」	自主	4月10日(火)～ 6月10日(日)	風景画展「描かれた道」では、たましんコレクションのなかから道を主題に風景の中に描かれた道の作品を選び、28名の多摩の作家の作品を40点展示しました。展示は、油彩・日本画・版画などで描かれた多彩な作品で構成しました。	100円	856人
2	収蔵作品展	自主	6月26日(火)～ 8月26日(日)	「収蔵作品展」では、たましんコレクションのなかから多摩の作家33人の作品36点を選び、油彩・墨彩・岩彩で構成して展示しました。また、黒田辰秋氏の木工作品10点の併設展示を行いました。	100円	733人
3	倉田三郎生誕110年記念展 「倉田三郎が描いた風景画」 前期	自主	9月11日(火)～ 10月14日(日)	倉田三郎生誕110年記念展「倉田三郎が描いた風景画」前期では、倉田三郎生誕110年を記念し、当財団、多摩信用金庫、せせらぎの里美術館所蔵品から倉田画伯の外国風景(油彩画19点)、国内風景(油彩画22点)、スケッチ等(6点)の作品47点を展示しました。	100円	664人
4	倉田三郎生誕110年記念展 「倉田三郎が描いた風景画」 後期	自主	10月30日(火)～ 12月9日(日)	倉田三郎生誕110年記念展「倉田三郎が描いた風景画」後期では、倉田三郎生誕110年を記念し、当財団、多摩信用金庫、せせらぎの里美術館所蔵品から倉田画伯の外国風景(油彩画23点)、国内風景(油彩画25点)、墨彩等(7点)の作品55点を展示しました。	100円	667人
5	東洋古陶磁展 「中国、朝鮮、日本の古陶磁」	自主	平成25年1月8日(火)～ 3月24日(日)	「東洋古陶磁展」では、日本、中国、朝鮮の古陶磁のなかから伊万里・鍋島など日本の古陶磁18点、越州窯・景德鎮など中国の古陶磁13点、高麗・朝鮮王朝時代の朝鮮の古陶磁7点を展示しました。また、倉田三郎画伯のスケッチ画19点を併設展示しました。	100円	723人
6	美術関連図書、雑誌等の収集・公開	自主	通年	たましんギャラリーで個展をされた方々を中心に、多摩の作家に関する美術資料図書等の寄贈を依頼しました。これらを収集、整理して1,253点を美術資料室で公開しました。		

(2) 御岳美術館

計画事業 通し番号	計 画			報 告	入館料等 (円)	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施日・期間	事業内容及び説明		
1	日本の近代美術の企画展示 (前期) 企画展示 近代美術の流れ「明治の絵画」 倉田三郎記念室 「旅の素描 インドを描く」 常設展示 「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」	自主	2月26日(日)～ 9月23日(日)	企画展示 日本の近代美術の流れ「明治の絵画」では、明治時代に描かれた油彩・水彩作品から13点を展示しました。 また倉田三郎記念室 「旅の素描 インドを描く」では、倉田画伯が旅で描いたインドのスケッチ画20点を展示しました。 常設展示 「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では、新宿中村屋にゆかりのあった作家の彫刻・絵画作品6点を展示しました。	一般500円 高大生400円 小中生300円	1,855人
2	日本の近代美術の企画展示 (後期) 企画展示 近代美術の流れ「大正の絵画」 倉田三郎記念室 「旅の素描 中国を描く」 常設展示 「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」	自主	9月30日(日)～ 平成25年2月24日(日)	企画展示 日本の近代美術の流れ「大正の絵画」では、大正時代に描かれた油彩・水彩などの作品から15点を展示しました。 また倉田三郎記念室 「旅の素描 中国を描く」では、倉田画伯が旅で描いた中国のスケッチ画20点を展示しました。 常設展示 「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」では、新宿中村屋にゆかりのあった作家の彫刻・絵画作品6点を展示しました。	一般500円 高大生400円 小中生300円	1,080人

2. ギャラリー展示

1	たましんギャラリー	自主	通年	多摩在住・在勤の作家やグループに展示会場を提供し、今年度は24会期の展示を行いました。	無料	
---	-----------	----	----	---	----	--

3. 美術講座

計画事業 通し番号	計 画			計 画	入館料等 (円)	参加者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明		
1	ギャラリートーク	自主	2月16日(土)	中国、朝鮮、日本の古陶磁の展示作品の解説	100円	12名
2	美術講演会 (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団、 くにたちギャラリーネットワークとの共催事業	共催	3月23日(土)	「西洋美術像絵画10選—ミニ西洋史」 講師 横溝正夫氏 場所 さくらホール 募集人数 80名 時間 午後1時開演	無料	60名
3	美術館めぐり (公財)くにたち文化・スポーツ振興財団、 くにたちギャラリーネットワークとの共催事業	共催	11月4日(日)	第9回 美術館めぐり 箱根ラリック&ポーラ美術館 募集人数 40名	参加費 3,000円	52名
4	スケッチ講座	自主	4月10日(火) 11日(水) 12日(木)	桜の日祭	一般500円 高大生400円 小中生300円	38名
			8月18日(土) 19日(日) 21日(火)	倉田三郎生誕祭	一般500円 高大生400円 小中生300円	58名
			11月2日(金) 3日(土) 4日(日)	開館記念祭	一般500円 高大生400円 小中生300円	82名

4. 広報・普及活動

1	広報・普及活動	自主	通年	ホームページにおいて、施設や企画展覧会の情報を公開しました。また、企画展ごとにポスター、案内はがきを作成し、当財団の各施設をはじめ地域の美術館・博物館やギャラリー等宛に送付しました。また、共催事業においては、共催先のホームページ、機関誌「オアシス」、チラシにより告知しました。		
---	---------	----	----	--	--	--

II. 公2 『多摩のあゆみ』の刊行と歴史資料室の運営

(定款第4条第1項第2号、第3号、第4号、第8号)

1. 『多摩のあゆみ』の刊行

計画事業 通し番号	計 画			事業内容及び説明	料金 (円)	発行部数 (部)
	事業名	自主・共催	発行日			
1	146号 「多摩の縄文後晩期遺跡」	自主	5月15日	近年、発掘が進んできた多摩の縄文後晩期遺跡の研究成果から、生活や地域間交流等の豊かな縄文後晩期像を紹介しました。	無料	14,000部
2	147号 「多摩の小川」	自主	8月15日	多摩各地の中小河川の魅力を自然地理学、動植物、歴史散歩、気候学などの各分野から紹介しました。	無料	14,000部
3	148号 「空中写真に見る多摩の昔」	自主	11月15日	第二次大戦中や戦後の空中写真に写された多摩の古い景観の、学問分野ごとで違う読み解き方の例を紹介しました。	無料	14,000部
4	149号 「多摩の公園」	自主	平成25年2月15日	都内に80カ所ある都立公園のうち、多摩地域に所在する歴史と特色がある7カ所を紹介しました。	無料	14,000部

2. 歴史資料室の運営

計画事業 通し番号	計 画			事業内容及び説明	入館料等 (円)	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間			
1	歴史資料室の運営	自主	通年 月曜日・祝日・年末年始を除く 10:00～18:00	平成24年度は、図書626冊、雑誌363冊、ポスター223枚、絵葉書36枚、チラシ2枚の合計1,250点を収集・整理しました。 今期末現在で、図書23,377冊、雑誌13,215冊、ポスター223枚、地図1,665枚、絵葉書5,676枚、写真32,300枚、チラシ481枚を公開しています。	無料	閲覧者用紙 記入者数 587名

3. 多摩の歴史講座

計画事業 通し番号	計 画			計 画		受講料等 (円)	参加者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明			
1	多摩の歴史講座(1～5講) 募集人数120名 (公財)東京市町村自治調査会多摩交流 センターとの共催事業	共催	9月26日(水)	「八州廻りの誕生と村々」 講師 桜井昭男(淑徳大学アーカイブズ主任専門員) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		無料	105名
			10月10日(水)	「武装する集団と八州廻り」 講師 牛込努(中央大学文学部兼任講師) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		無料	99名
			10月24日(水)	「嘉永水滸伝のアウトローたちー関東における博徒の展開ー」 講師 高橋敏(国立歴史民俗博物館名誉教授) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		無料	102名
			11月7日(水)	見学会「史料にみるアウトローたちー藤屋の万吉、小金井小次郎などー」 講師 花木知子(府中市郷土の森博物館学芸員) 場所 府中市郷土の森博物館 時間 午後1時～午後4時		無料	76名
			11月21日(水)	「博徒小川の幸蔵とその時代」 講師 高尾善希(東京都公文書館史料編さん係専門員) 場所 国分寺労政会館 時間 午後1時30分～午後3時30分		無料	88名

4. 広報・普及活動

1	広報・普及活動	自主	通年	ホームページにおいて、『多摩のあゆみ』や歴史資料室の情報を公開しました。また、「多摩の歴史講座」は『多摩のあゆみ』やホームページのほか、共催先の多摩交流センターのホームページや機関誌『多摩のかけはし』などにより告知しました。	無料	
---	---------	----	----	--	----	--

収益事業

Ⅲ. 収1 物品販売及び喫茶事業

(定款第4条第1項第9号)

1. 物品販売事業

計画事業 通し番号	計 画			計 画	入館料等 (円)	入館者数 (人)
	事業名	自主・共催	実施期間	事業内容及び説明		
1	物品販売事業	自主	通年	たましん歴史・美術館ではオリジナル絵はがきの販売、御岳美術館ではオリジナル絵はがき、テレホンカードの販売及び、多摩の作家の陶器、染物等みやげ品の委託販売をしました。 売上は、絵はがき119,050円(たましん歴史・美術館72,050円、御岳美術館47,000円)、テレホンカードが5,600円、みやげ品が172,170円でした。		

2. 喫茶事業

1	喫茶事業	自主	通年	御岳美術館で、コーヒー、紅茶、ジュース等飲み物を300円で提供しました。 売上は、450杯で135,000円でした。		
---	------	----	----	---	--	--

3. 管理

役員等及び役員会等に関する事項

1. 評議員、理事及び監事の名簿

①評議員

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・ 非常勤	当法人以外の役職
評議員	むらかみ ただし 村上 直	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	法政大学名誉教授
〃	さいとう しんいち 齋藤 慎一	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	武蔵御嶽神社及び御師家古 文書学術調査団委員
〃	うただ しんすけ 歌田 眞介	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	東京藝術大学名誉教授
〃	おかの のりよ 岡野 法世	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	陶芸家
〃	つくだ けんすけ 佃 堅輔	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	美術評論家 法政大学名誉教授
〃	こまつ きん 小松 欽	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	画家
〃	きどういん よしあき 祁答院 慶昭	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	画家
〃	さかづめ ひでいち 坂詰 秀一	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	立正大学名誉教授
〃	やぎ としろう 八木 敏郎	平成24年4月1日から平成28年6 月開催の定時評議員会まで	非常勤	多摩信用金庫専務理事

②理事

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	当法人以外の役職
理事長	さとう 佐藤 こうじ 浩二	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	多摩信用金庫理事長
理事	せき 蘭 やすじゆ 保寿	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	彫刻家
〃	ひしやま 菱山 ちゆうざぶろう 忠三郎	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	植物学者
〃	ひらおか 平岡 ただお 忠夫	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	画家 巨樹の会主宰
〃	さえき 佐伯 ゆうこう 有行	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	建物管理業
〃	いわさき 岩崎 ようこ 洋子	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	岩崎ビルディング株式会社 専務取締役
〃	おがわ 小川 とみちか 富史	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	有限会社吉不動産 代表取締役
〃	すずき 鈴木 ゆきお 幸雄	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	常勤	(公財)たましん地域文化財団 常務理事

③監事

(平成25年3月31日現在)

監事	なかの 中野 たかみち 隆右	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	NPO法人立川教育振興会 理事長
〃	おざわ 小澤 のぶあき 伸光	平成24年4月1日から平成26年6月開催の定時評議員会まで	非常勤	公認会計士・税理士

2. 評議員会、理事会に関する事項

(1) 会議開催の状況

① 評議員会

開会年月日	件名	会議結果
平成24年6月15日	第1号議案 平成23年度収支計算書(案)について	可 決
	第2号議案 平成23年度監査報告書について	可 決
	報告事項① 平成23年度事業報告書の報告	—
	報告事項② 公益財団法人への移行手続きについて	—
	報告事項③ パンフレット、ホームページのリニューアルについて	—
	報告事項④ 実施事業について	—
平成25年3月6日	第1号議案 平成25年度事業計画(案)について	可 決
	第2号議案 平成25年度収支予算(案)について	可 決
	第3号議案 公益財団法人たましん地域文化財団の役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程の改正	可 決
	報告事項① コンプライアンス規程の制定	—
	報告事項② 給与規程の改正	—
	報告事項③ 実施事業等について	—

② 理事会

開会年月日	件名	会議結果
平成24年5月23日	第1号議案 平成23年度事業報告書(案)について	可 決
	第2号議案 平成23年度収支計算書(案)について	可 決
	第3号議案 平成23年度監査報告書について	可 決
	第4号議案 定時評議員会の招集について	可 決
	報告事項① 公益財団法人への移行手続きについて	—
	報告事項② パンフレット、ホームページのリニューアルについて	—
	報告事項③ 実施事業について	—

平成25年2月28日	第1号議案	平成25年度事業計画(案)について	可 決
	第2号議案	平成25年度収支予算(案)について	可 決
	第3号議案	コンプライアンス規程の制定について	可 決
	第4号議案	1. 給与規程の改正 2. 公益財団法人たましん地域文化財団の役員及び評議員の報酬及び費用に関する規程の改正	可 決
	第5号議案	平成24年度第2回評議員会の招集について	可 決
	報告事項	実施事業等について	—

4. 附属明細書

企画展覧会

1. たましん歴史・美術館実績一覧

・	会 期	開館日数	入館料	入館者数	(有料)	一日平均
					(招待)	
風景画展「描かれた道」	4月10日～6月10日	50日	100円	856人	(548) (308)	17.1人
「収蔵作品展」	6月26日～8月26日	54日	100円	733人	(329) (404)	13.6人
倉田三郎生誕110年記念展 「倉田三郎が描いた風景画」前期	9月11日～10月14日	29日	100円	664人	(345) (319)	22.9人
倉田三郎生誕110年記念展 「倉田三郎が描いた風景画」後期	10月30日～12月9日	34日	100円	667人	(375) (292)	19.6人
東洋古陶磁展 「中国、朝鮮、日本の古陶磁」	1月8日～3月24日	65日	100円	723人	(542) (181)	11.1人
合 計		232日		3,643人	(2,139) (1,504)	15.7人

2. 御岳美術館実績一覧

	開館日数	入館者数	入館者数		(一日平均)
			(有料)	(招待)	
平成24年 4月	26 日	213 人	170 人	43 人	8.2 人
5月	26 日	289 人	238 人	51 人	11.1 人
6月	26 日	187 人	171 人	16 人	7.2 人
7月	26 日	236 人	189 人	47 人	9.1 人
8月	27 日	459 人	404 人	55 人	17 人
9月	21 日	249 人	227 人	22 人	11.9 人
10月	26 日	213 人	195 人	18 人	8.2 人
11月	26 日	625 人	517 人	108 人	24 人
12月	18 日	84 人	60 人	24 人	4.7 人
平成25年 1月	21 日	72 人	37 人	35 人	3.4 人
2月	21 日	79 人	56 人	23 人	3.8 人
3月	25 日	98 人	73 人	25 人	3.9 人
合 計	289 日	2,804 人	2,337 人	467 人	9.7 人

3. たましんギャラリー利用者一覧

多摩地域在住・在勤の作家やグループに展示会場として、無償で提供しております。
平成24年度の展示は下記の通りです。(24会期実施)

・「ボタニカルアート立川展」	4月5日～4月17日
・「高笠幹絵画展」	4月19日～5月1日
・「大久保亮絵画展」	5月10日～5月22日
・「TACプロジェクト」2012	5月24日～6月5日
・「石田貞雄絵画展」	6月7日～6月19日
・「横田靖子水彩画展」	6月21日～7月3日
・「清水洋子作品展」	7月5日～7月17日
・「吉村周子絵画展」	7月19日～7月31日
・「伊藤寛信絵画展」	8月2日～8月14日
・「大山学絵画展」	8月16日～8月28日
・「石原脩鵬絵画展」	8月30日～9月11日
・「福井昭雄絵画展」	9月13日～9月25日
・「安田昌躬油彩画展」	9月27日～10月9日
・「創土会展」	10月11日～10月23日
・「小松欽絵画展」	10月25日～11月6日
・「武田美智子絵画展」	11月8日～11月20日
・「石川和彦彫刻展(回顧展)」	11月22日～12月4日
・「日塔和子日本画展」	12月6日～12月18日
・「田淵隆三・亮子二人展」	平成25年1月10日～1月22日
・「武藤直美絵画展」	1月24日～2月5日
・「小林孝次・昌子絵画二人展」	2月7日～2月19日
・「関根英二・宇都宮格二人展」	2月21日～3月5日
・「吉田祐子絵画展」	3月7日～3月19日
・「あきる野四人展」	3月22日～4月2日

4. 職員に関する事項

平成25年3月31日現在

	職務	氏名	就任年月日	担当業務	備考
	館長	鈴木 幸雄	H21.01.21	財団運営の統括	常勤
事務局	事務局長	木下 茂	H22.01.20	財団事務の統括	常勤
		佐々木美知子	H03.08.26	財団事務	常勤
		大野 好美	H12.09.11	財団事務	常勤
歴史資料室	室長	保坂 一房	H20.04.01	機関誌編集・歴史資料の整理	常勤
	係長	坂田 宏之	H23.04.01	機関誌編集・歴史資料の整理	常勤
		宮崎 紀子	H03.04.26	歴史資料の整理	非常勤
		廣川 鈴子	H20.03.04	歴史資料の整理	非常勤
美術資料室	室長	森田 一匡	H23.04.01	美術展示関係・御岳美術館・学芸員	常勤
		中澤富士雄	H23.04.01	美術展示関係・学芸員	常勤
		関口 利枝	H03.04.26	美術資料の整理・事務	非常勤
御岳美術館		森谷 隆男	H21.08.20	美術館事務	常勤
		酒井まつ子	H05.11.01	美術館事務	非常勤
		小峰むつ子	H06.04.01	美術館事務	非常勤
		高橋真由美	H21.11.20	美術館事務	非常勤
		杉山 芳枝	H25.03.29	美術館事務	非常勤